

開催日時	令和 8 年 9 月 18 日 金 曜 日 13 時 30 分～ 14 時 30 分									
出席者	御入居者 0 名		御家族 0 名		ホーム職員 望月					
	港南地域包括センター 樋口				自治会 浜川北自治会副会長 中澤					
	民生委員 児玉、椿原									
開催場所	ハーベスト 1階 居間									
御入居者の状況	1ユニット				2ユニット				合計	
	男性入居者数 3 名				男性入居者数 2 名				男性	5 名
	女性入居者数 6 名				女性入居者数 7 名				女性	13 名
	ホーム全体の平均年齢				86.5歳					
	介護区分の分布	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度		
	1 名	4 名	3 名	2 名	7 名	1 名	3.00			
入退居の状況	入退居室はありません									
職員の状況	常勤 11 名		非常勤 4 名		(特定技能 3 名)		技能実習生 1 名)			
	【入職】	なし								
	【退職】	なし								
ホームの活動報告	8月上旬 残暑見舞いを作成しました。字が書ける方のみになってしまいますが、色を塗っていただいた季節のイラストとご家族にあてた言葉が添えられています。 8月に2回、かき氷作りを行いました。お好きなシロップをかけ召し上がりました。いちごが人気かと思っていましたが、メロンやブルーハワイのシロップも人気がありました。あんこが一番の人気でした。 8月24日 認知症カフェを開催しました。8月は脳トレゲームや頭の運動を行いました。楽しんで頂けたようで、他の機会でお会いした時に、時々「脳トレ運動やっているよ」と言ってくださいました。次回は9月28日に開催します。 8月後半から9月中旬にかけて、職員の業務評価と面談を行っています。									
研修の報告	8月～9月にかけて、「倫理・法令遵守」「プライバシー保護・個人情報保護」「ハラスメント防止」を動画を使った研修を行っています。 9月20日に「生産性向上委員会」「緊急時対応」「認知症ケア・介護技術」の研修を行う予定です。「緊急時対応」については外国人職員に講師役を務めてもらい研修を行います。									
委員会活動の報告	防災委員会・・・毎月1回、防火管理のための自主点検を行っています。 事故対策委員会・・・ヒヤリハットや事故報告後のモニタリングが行えているのかなどのチェックを行っています。 生産性向上委員会・・・毎日のインカムのチェックや月2回行うタブレットのメンテナンスの日程の確認を行っています。									
事故 ヒヤリハットの報告 (内容・対策)	【事故】 6 件 内出血 手の甲に内出血あり。車いすを自走される方で、狭い隙間に行ったり、居室ドアに車いすが挟まることもあるため、その際に出来てしまったものと考えられます。対策として狭い場所に行きそうな時は声をかけたり介助にて方向を変えるようにしています。 内出血 左脛に内出血あり。フットサポートをトイレの介助のため上げた後など、ご自分の脚で下ろすことがあり、その際に脛に当たってしまったと考えられる。フットサポートは職員が介助することとしました。 バルーンのチューブが外れる 車いすからベッドに移乗介助する際に急に立ち上がろうとされ、バルーンのチューブが車いす引っ掛けり途中で外れてしまった。介助する前にあらかじめバルーンを移動しておくこととした。 配薬ミス 食後の薬をWチェックしていたが、他入居者様に配薬していった。口に入ったところで職員が気づき、吐き出してもらい大事に至らなかった。対策として①確認する側に、薬の袋を見せ、声に出して読んでもらい ②配薬する側が「〇〇様行きます」と言に出し ③入居者様の前で再度薬を読み上げる。 出血 入居者様の意思とは関係なく常に動いている指の爪切りをした時に、誤って深く切ってしまう出血してしまった。止血し絆創膏で対応しています。対策として爪切りが難しい方には爪やすりを使用することとした。 出血 点眼の介助をする際に、目をぎゅっとつむってしまう、何回かチャレンジした後、目じりに出血があった。すぐに出血はとまったが無理をさせてしまった。対策として目をつむってしまう時は目頭に点眼し目を開けた時に点眼液が入るようにしました。									
	【ヒヤリハット】 3 件 内出血 2件 同人物 右手首と右手の甲に内出血あり、入居時から続いており杖を持った手がどこかに当たってしまったか、休まれる時は右側に向くことが多いので何かを手で押してしまっているのかと考えベッド上を片付けています。(抗血栓薬を服用中) 落薬? 飲み込むまで職員がついていたが、服薬後「薬を落としたと思う」と言われる。音もしなかったため、服の上や椅子の上、席の周りを探すが見当たらず。当日朝から話す内容がいつもと違ったりしていたので、勘違いかと思われる。その後の体調の変化もなし。									
	地域包括より、薬の事故の対策の一つとして、配薬の数を減らす手段として1日1回で服薬できるものは、まとめられるか相談するといいたいご意見いただきました。かかりつけ医と薬局に相談することとします。									
	自治会より、生産性向上は市の活動でも見受けられる。例えば道路の補修依頼をLINEの静岡市公式アカウントからメッセージを送ることが出来たり、掲示板に今まで貼っていたものが少なくなり、デジタルで見れるようになっている等、ペーパーレス化も進んでいるとのこと。ただ、自治会としては人を介さなくなった分、挨拶や会話する機会が減り、地域のコミュニティ作りの難しさがあると言われていた。									
次回予定	令和 8 年 11 月 20 日 金 曜 日 13 時 30 分 より開催予定									